

牧野圭一
まんが甲子園審査員
京都造形芸術大学教授

「まんが甲子園第20回大会」ということは、この企画自体の成式。「よくぞ大きくそだつてくれたねえ」と、生みの親のような感想を言うとしたら、これは個人的感慨。「まんが甲子園」は、高知県の陽光と空気から、自然発生的に生まれたと申すが、正確といえるかもしれません。20年前の高校生は、もう立派な社会人。共通の思い出を胸に、それぞれの分野で活躍されているでしょう。

とかく、密室でのオタク的活動と思われていたマンガ制作を、スポーツのように観客の前で共同制作してみせる。大スタントの応援合戦はなくとも、文化活動としては、画期的な切り口です。これを可能にしたのが高知生の皆さんの熱気とコミケに掛けるモチベーションの高さでありました。最初の会場は「ちばさんセンター」。木製大ホールでの熱戦を覚えておられる方もおられるでしょう。

「仕掛け人」の一人として、様々な条件の揃った好機に、遭遇した幸運を感謝しています。



まんが甲子園

高校・ペン児の熱い夏

調査員
ちゅうさいん

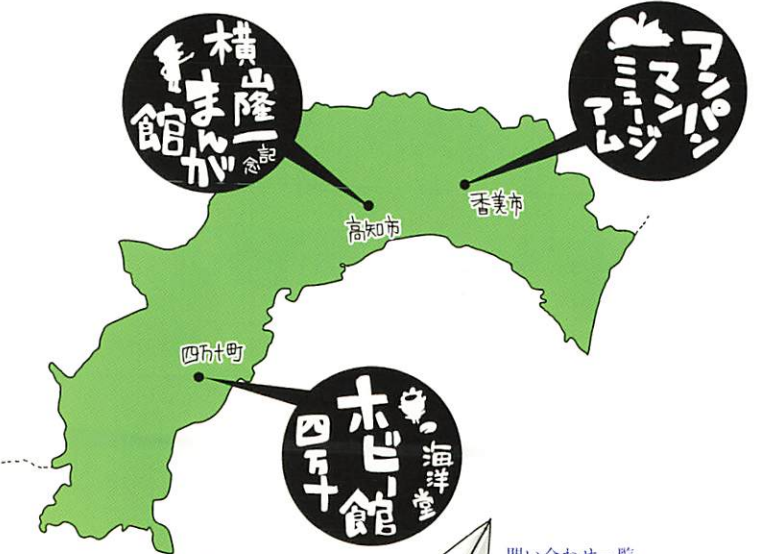
まんがで知ろう！
まんが甲子園

チャンネル
KOSHIEN

まんが甲子園

1992年に誕生した
とある熱い大会の
ことである

まんが王国土佐で遊ぼう。



問い合わせ一覧
横山龍一記念まんが館
高知市九反田2-1
高知市文化プラザかるぽーと内
(088-883-5029)

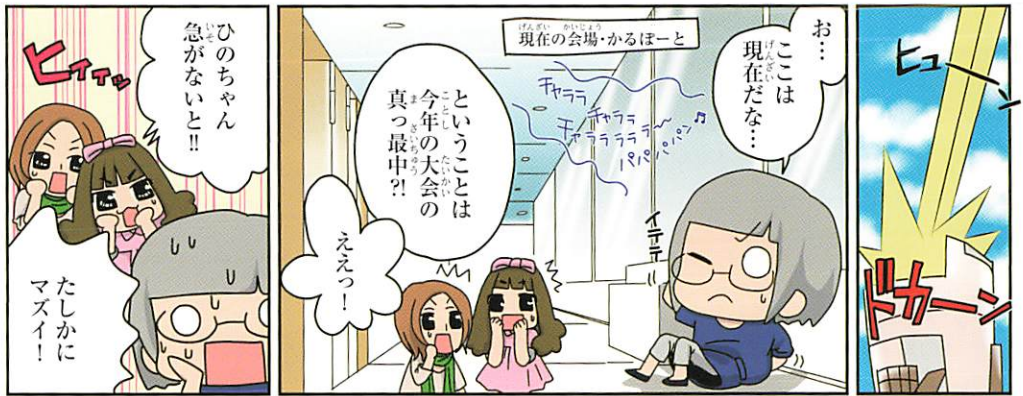
香美市立やなせたかし記念館
アンパンミュージアム
高知県香美市香北町美良布 1224-2
(0887-59-2300)

海洋堂 ホビー館 四万十
高知県高岡郡四万十町打井川1458-1
(0880-29-3355)



発行 まんが王国・土佐推進協議会
<http://manga-koshien.net/>
高知市丸ノ内1-2-20 高知県まんがコンテンツ課内「まんが甲子園」係
(088-823-9711)

制作 ひのもとめぐる
まんが甲子園OG審査員。まんが家。



ひのちゃん
急がないと!!

たしかに
マズイ!

お...
ここは
現在だな...

現在の会場・かるぽーと

今年のは
真っ最中?!

ええっ!



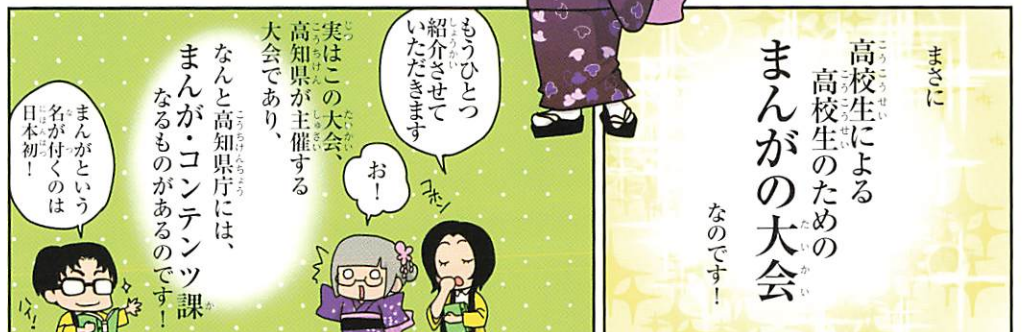
毎年、高校生の
ボランテイアが
200人をこえて
大会を
盛り上げるため
がんばっています!

審査員が
チコクなんて
アリエナイ!

がんばって!

そんな
わけでは
わたしは

第16回から
OBまんが家として
審査員をさせて
もらっています!



まんがという
名が付くのは
日本初!

まんががコンテツ課
なるものがあるのです!

まことに
高校生による
高校生のための
まんがの大会
なのです!

もうひとつ
紹介させて
いただきます

お!

実はこの大会
高知県が主催する
大会であり、
なんと高知県庁には、
まんが・コンテツ課
なるものがあるのです!



げー!

お越しくたさ...

ほかに
高知県には地域をあげた
まんがコンテツや
イベントがあります。

日本一、
まんがに親しみを
持っている県
なのです!

そんな楽しい
「まんが王国・土佐」に
あなたもぜひ
遊びにき...

ひのもと先生!
至急控室に
お越しください!

11月は
こうちまんがフェスティバル
「まんさいも開催!



イヤァ
ポァ

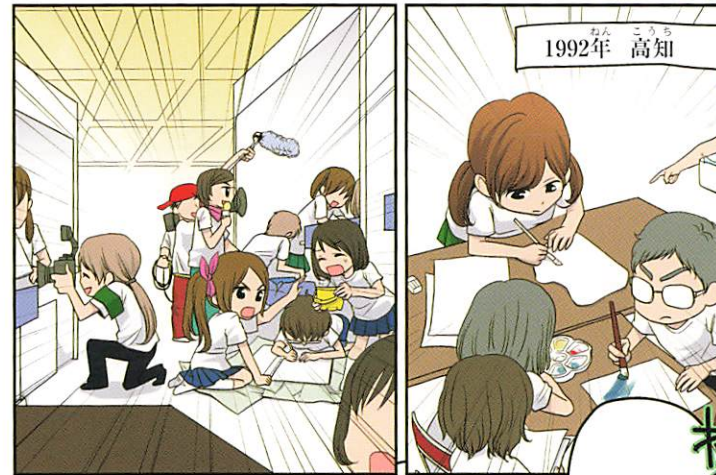
私は
さすらいの
まんが家
マキノ!

君たちにこの
トラベルナルコを
使ってもらい
まんが甲子園を
見てきてほしい
のだ!!

ええ!

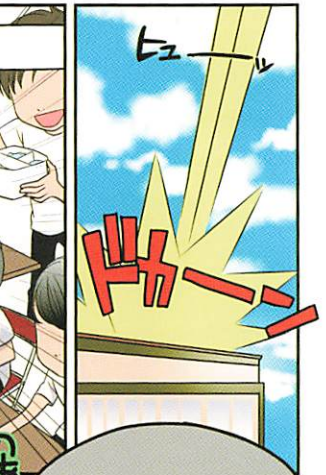


その日
わたしは
プチ同窓会を
していた

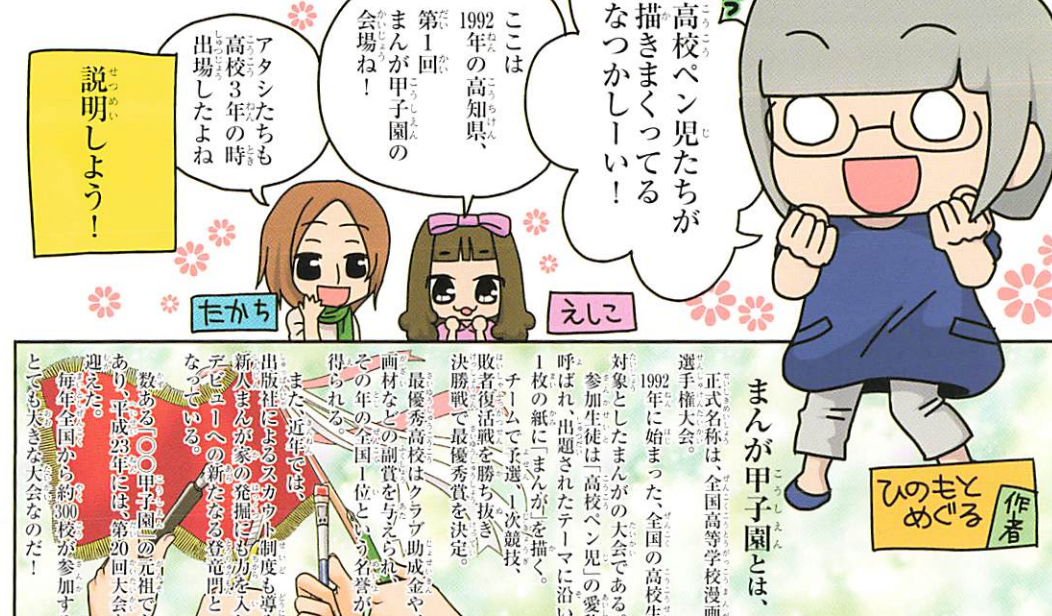


ドカーン!

1992年 高知



ドカーン!



説明しよう!

アタシたちも
高校3年の時
出場したよね

ここは
1992年の高知県
第1回
まんが甲子園の
会場ね!

まわさ

えいこ

高校ベン見たちが
描きまくってる
なつかしい!

まんが甲子園とは、
正式名称は、全国高等学校漫画
選手権大会。
1992年に始まった全国の高校生を
対象としたまんがの大会である。
参加生徒は「高校ベン見」の愛称で
呼ばれ、出題されたテーマに沿い
1枚の紙に「まんがを描く」
チームで予選1次競技、
敗者復活戦を勝ち抜き、
決勝戦で最優秀賞を決定。
最優秀賞はクラブ助成金や、
画材などの副賞を与えられ、
その年の全国1位という名誉が
得られる。
また、近年では、
出版社によるスカウト制度も導入。
新人まんが家の発掘にも力を入れ、
デビューへの新たな登壇と
なっている。

数ある「〇〇甲子園」の元祖でも
あり、平成23年には、第20回大会を
迎えた。
毎年全国から約300校が参加する
と、とても大きな大会なのだ!

まんが甲子園とは、
正式名称は、全国高等学校漫画
選手権大会。
1992年に始まった全国の高校生を
対象としたまんがの大会である。
参加生徒は「高校ベン見」の愛称で
呼ばれ、出題されたテーマに沿い
1枚の紙に「まんがを描く」
チームで予選1次競技、
敗者復活戦を勝ち抜き、
決勝戦で最優秀賞を決定。
最優秀賞はクラブ助成金や、
画材などの副賞を与えられ、
その年の全国1位という名誉が
得られる。
また、近年では、
出版社によるスカウト制度も導入。
新人まんが家の発掘にも力を入れ、
デビューへの新たな登壇と
なっている。

数ある「〇〇甲子園」の元祖でも
あり、平成23年には、第20回大会を
迎えた。
毎年全国から約300校が参加する
と、とても大きな大会なのだ!

作者
ひのもとめぐる

まんがの基本である、絵・ストーリーのほかに構図・コマ割・セリフ……と評価対象はさまざまです。

第5回最優秀作品「ルーツ」
榎本高専学校(栃木県)

第2回最優秀作品「家族」
岡豊高等学校(高知県)

まんが甲子園の最大の特徴は「作品」は「1枚」であること！
予選を勝ち抜いたベニ児は毎年8月にある本選大会(高知市)に集結し、B2大のパネルを使い自由にテーマを表現します。

テーマは「二番の日」です！

ルールは今と変わらないんだね！

みんなは高知と言えば何を浮かべる？

おおっ

でもなんで高知県なの？

フツ

それに ついては調べてるわ

わたしたちもここでテーマに挑戦してみよう

一般来場者は見学自由です。

会場には体験コーナーも

雨がどつどつ降ってはピーカンに晴れる高知の気候は、おいしい野菜がとれるし、四万十川を代表に自然が多く海にも恵まれているの！
観光地もたくさんあるよ！

うーん わたしはカツオかな！

アタシは坂本龍馬かな！

そのほかにも高知には名所や名産があるのよ

まんが甲子園が誕生したのよ！

そんな自由と自然に囲まれた高知県からは実はたくさん有名なまんが家が輩出されています。

高知県のまんが家先生
高知隆一先生
横山隆一先生
西原理恵子先生

それらが地元の漫画好きの高校生たちと共鳴し合い！

「置けない杯」があるくらい！

発祥の地なの。県民はお祭り好きでお酒も大好き！

また音楽や芸術も盛んな土地で、あの「よさこい祭り」の祥の地なの。

お酒も大好き！

工業品に「置けない杯」があるくらい！

さて今日はアタシたちも遊ぶかー！

会場まわるー！

あ…あれ？

昔のアタシ？

あんなに急いでどうしたのかな

まさか…

昨日、ほかのチームのいい作品を見て刺激されたんだ…

ふたりとも見て！

協力してがんばってる

高文連会長賞です！

すごい

すこい

高知市立第一中学校

高知市立第一中学校

わたしたち…

あの日、成長してたんだね…

そろそろ戻ろっか…

あちゆる方面から注目され、色んな人が見守っている大会なのです。

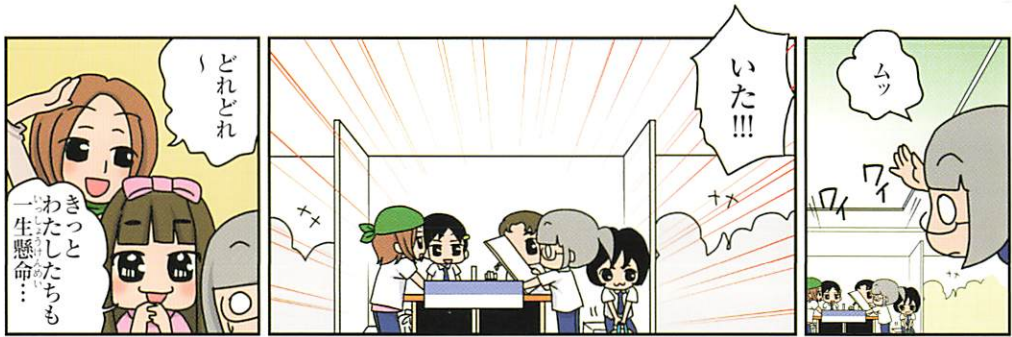
第1回まんがの日大賞受賞(前15年度)

第9回ふるさとイベント大賞受賞(前17年度)

先進政策創造会議優秀政策受賞(前22年度)

第40回日本漫画家協会特別賞(H23年度)

「学びんピック」認定大会(前17年度など)



大会は2日間

1日目	2日目
朝8時	朝8時
11時	11時
12時	12時
13時	13時
14時	14時
15時	15時
16時	16時
17時	17時
18時	18時
19時	19時
20時	20時
21時	21時
22時	22時
23時	23時
24時	24時

1日目に約5時間で作品を描いた後、決勝進出の結果発表。通過できなかった学校は、そのまま敗者復活戦へ。

12時までの「メーデー」に向けて、作品を作る姿はまんが家そのもの！

審査員まんが家も激励に現れちゃうほど熱の入った現場に！

あきらめずに最後まで描け!!!

そして翌朝、敗者復活戦が始まります！

